

## 2023 JR総連春闘第3回交渉！！ 会社の考え「ベア実施については 実施したいと考えている。」

中央本部は3月10日、2023 JR総連春闘『第3回交渉』を行いました。会社側の現段階での考え方が、明らかになりました。

- ①「長期ビジョン2030」で掲げた価値を生み出すため「中期経営計画2023」のもと収益性向上などの取り組みをしてきたが、コロナ・ウクライナ情勢・急激な円安により先行きが不透明な状況である。
- ②8月・12月の自然災害等により、自動車部品や家電などを除く品目で前年を下回り、3月9日地点で1月期計画に対して取り扱い収入が△16億円である。
- ③指定公共機関である貨物鉄道輸送の社会的責務を果たすため、必死に業務されていることに感謝している。新型コロナは5月以降「5類」となるが、対策にはしっかり講じていく。
- ④老朽化設備については、必要な設備投資や修繕を進める。要員不足についても会社として様々な手段を
- ⑤光熱費の値上がり・物価上昇も認識している。ここ数十年にない苦しい決算見通しのなか、組合の要望にどこまで応えられるか議論を重ねていく。
- ⑥現時点の会社の考えとして、昨年以上のベア提示ができるように議論していく。

「現時点の考え方として、2022年のベア以上の提示」という考え方を示しましたが、会社のスタートは0.1%からです。組合要求との乖離は大きい！！

組合の要求は物価高騰・生活向上に見合った「10,000円」だ！！

「物価上昇により青年部員の生活は非常に圧迫しています。昨年の0.1%のベア（約300円/月）では青年部員の生活が向上には、話になりません！

**明日14日（火）は全国統一集会！職場集会に結集しよう！**

青年部の皆さん、数百円の賃上げでベアを実施したとは到底言えません！！

1人でも多く会社経営陣に組合員の声を届けるために、集会・常駐へ参集し、怒りの声をFAX行動にこめて、職場組合員が「ベア10,000円」を求めていることを本社幹部へぶつけて下さい！！